

ひまわり

vol.13

平成19年7月27日発行

宮崎社会保険病院

病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1

TEL.0985-51-7575

FAX.0985-53-8821

地域医療連携室
だより

日頃から地域医療連携室をご利用いただき、ありがとうございます。

地域医療連携室は、平成16年4月1日に開設して以来、先生方と当院との掛け橋として、『利用しやすい連携室』を目標に活動し、現在4年目を迎えております。

患者さんの紹介時に、迅速に対応いたしますので、当院の診療内容の確認や診療科との連絡、検査の予約などにご利用していただけると幸いです。

当院は平成18年11月に『地域医療支援病院』の認定を受けることができました。患者さんの逆紹介を積極的に推進する、また、紹介患者さんは必ず紹介元をお願いするなど、登録医との連携をますます深めていきたいと考えておりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年7月吉日

地域医療連携室長(副院長) 白尾 一定



「当院におけるWOC看護認定看護師の活動について」

WOCとは、Wound Ostomy Continence（創傷・オストミー・失禁）の略です。WOC看護認定看護師とは、半年以上の専門的教育を受け、熟練した看護技術と知識を有することを日本看護協会認定看護師審査で認められた看護師で、5年毎の更新制度が設けられています。創傷・オストミー・失禁の分野において実践・指導・相談という3つの役割を専門的に担当します。

私は、現在、外科病棟に所属しながら、実践・指導・相談という3つの役割をふまえ、先生方からご紹介いただいた患者様に対して「看護師として何ができるか」を念頭において活動をしています。

今回は当院でのWOC看護認定看護師の活動について紹介させていただきます。

平成18年8月より、当院でWOC看護認定看護師として活動することになり、その責任の大きさを痛感しています。

WOC看護は、皮膚本来の機能を維持するというスキンケアを基本に、患者様が抱える身体的・社会的・精神的な問題をアセスメントしながら、創傷ケア・ストーマケア・失禁ケアを行います。局所管理だけでなく、対象となる患者様を全人的に捉えた視点でケアに臨まなければなりません。同時に、高齢化社会となりオストメイトの高齢化が進んでいることや、永久的ストーマだけでなく、一時的ストーマの造設数が増加してきていることもふまえてケアをおこなっていかねばなりません。

また、認定看護師がいない施設でも高度なケアを継続して患者様へ提供できるよう、院内教育や地域での講習会・研修会等で教育指導をおこなっていくことが求められています。

看護師のレベルアップを図っていくことは、患者様へのよりよい看護提供につながることであり、看護師の教育指導も大切な仕事になっています。さらに、入院患者様のストーマケアや相談を実施し、患者様から頼られる存在になるべく努力しています。

また、当院では「ストーマ外来」を実施しており、内容の更なる充実を目標に、外科外来担当者および関係者と協議を重ねています。

《ストーマ外来のご案内》

当院ではストーマを持つ患者様に対して正しいケアの仕方や悩みの相談を目的としたストーマ外来を実施しております。

先生方の患者様の中に、ストーマに関する教育・指導を必要とする方がおられましたらご紹介いただくと幸いです。

詳細につきましては、地域医療連携室までお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

宮崎社会保険病院
WOC看護認定看護師 竹生 まゆみ



*『WOC看護認定看護師』は、平成19年7月13日付けで名称が変更され、『皮膚・排泄ケア認定看護師』となり、「専門性の広告」が可能となりました。

地域医療を 支える



院長 横内 哲博

よこうち皮ふ科・形成外科

〒880-0824
宮崎市大島町原の前1445-69
TEL. 0985-35-0007
FAX. 0985-35-0010

かかりつけ医の役割

土曜午後の待合室もようやく落ち着いてきた3時半ごろ、患者さん家族から電話。

「先生、母がやっぱり入院すると言っております。気が変わらんうちに入院させたいのですが、今から入院できるところありますか。」

患者さんは60代の女性で、5日前に熱傷を受傷し、昨日当院を紹介され受診。熱傷面積は6%程度で全身管理は必要ないが、3%がⅢ度熱傷で手術適応であることや、感染期に入り感染兆候が認められた為、植皮ができる病院への入院を薦めていた。何も土曜の午後にと考えたが、患者さんの要望である。

「そうですね、土曜は休みのところが多いのですぐの入院は難しいと思いますが、いくつかあたってみます。まずは熱傷認定医がいて植皮ができる宮崎社会保険病院に聞いてみますが、宜しいでしょうか。」（今年から熱傷認定医は専門医に移行されます。）

すぐに入院ができ、大変ほっとしましたが、今から入院となる社会保険病院の事務職員、検査職員や薬剤師、病棟看護師、疲れているだろう当直医、待機の形成外科医などの苦労を考えると申し訳なく思いました。また、病診連携といいながら、実は入院施設をもたないクリニックと患者さんの都合で宮崎社会保険病院にご迷惑を掛けてしまったのではないかと反省しました。

本来、病診連携とは、かかりつけ医である医療機関が、設備のある病院への高度な検査の依頼、専門医への診察・診療、手術などの治療技術の依頼を行う事により、患者さんに高度な診察、治療の機会を提供し、また、高度な医療を担う病院への負担を軽減できるよう、お互い協力するものです。そこで、改めて当院が病診連携で果たすべき役割について考えてみました。患者さんを必要に応じて社会保険病院に紹介することはもちろんですが、当院ができることは、包交や小外傷、熱傷患者などの処置が必要な患者の受け入れ、社会保険病院退院後の経過観察、指示された投薬の処方、社会保険病院の診療時間外の患者さんの対応、セカンドオピニオンなどで、まだまだかかりつけ医として十分その役割を担っていないかもしれません。

今後も患者さんのために、社会保険病院と協力していい医療が提供できるよう病診連携のあり方や、当院の役割であるかかりつけ医のあり方を考えていきたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

症例検討会へどうぞ

6・7月の実施状況

6月 (6月21日)

- 最近経験した緊急手術症例について(外科)
- 手指欠損の対する足趾移植10例の検討(形成外科)
- 院内紹介 感染対策委員会・リンクナース活動について
- 転移性腫瘍により気胸をきたした症例(放射線科)
- 腰椎椎間板ヘルニアの手術アプローチ(整形外科)

7月 (7月12日)

- 透析患者の感染症症例について(内科)
- 2007年前期における胃癌症例について(外科)
- 院内紹介 病理検査の流れ
- 軟部組織の腫瘍性病変に対する超音波診断(放射線科)
- 脛骨高原骨折について(整形外科)

今後の予定
9・10月

9月20日(木)

10月6日(土)

MRT miccにおいて
特別講演会

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金
			初診	8:30~10:00	渡邊 玲子	福田 智子	松尾 剛志
	10:00~12:00	稲垣 浩子	松尾 剛志	高木 信雄	平山 直輝	菊池 正雄	
内科	再診		平山 直輝	石川 正	石川 正	石川 正	松尾 剛志
			高木 信雄	稲垣 浩子	渡邊 玲子	渡邊 玲子	稲垣 浩子
			星子 新理	平山 直輝	菊池 正雄	菊池 正雄	渡邊 玲子
			福田 智子	今村 卓郎	北村 和雄		福田 智子
		特殊再来 (午後)			高木 信雄	高木 信雄	稲垣 浩子
外科	初診・再診		白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	中島 洋	秦 洋一
	乳腺・甲状腺外来 (午前)						白尾 一定
	ストーマ外来 (午後)		秦 洋一 (第1、3月曜)				
	NST外来 (午後)				白尾 一定 (第3水曜は除く)		
形成外科	初診・再診		大安 剛裕	伊木 秀郎	大安 剛裕	伊木 秀郎	大安 剛裕
			三柘 律子	樫山 和也	伊木 秀郎	三柘 律子	樫山 和也
整形外科	初診		輪番制	本部 浩一	松元 征徳	益山 松三	小牧 ゆか
	再診		松元 征徳	松元 征徳	本部 浩一	松元 征徳	本部 浩一
			本部 浩一	益山 松三		小牧 ゆか	益山 松三
放射線科	CT/MRI/RI	杜若 陽祐・結城 康弘・宮田 裕子・伊藤 泰教					
	血管造影	結城 康弘					
	内視鏡	伊藤 泰教					
プライマリーケア (午後)			平山 直輝 (高木 信雄)	高木 信雄 (平山 直輝)	渡邊 玲子 (星子 新理)	福田 智子 (渡邊 玲子)	星子 新理 (福田 智子)

*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集後記

台風が過ぎた頃から本格的な暑さを迎えて、早くも夏バテ……となっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。この時期になると、外界の暑さを感じることなく建物の中で快適に仕事ができる環境がとてありがたいと思う私です。

さて、今回の写真は水族館の水槽を撮った1枚です。「出来のいい写真？」と言われると、うなずけないものではありませんが、季節の花の写真が準備できなかったのが、涼しげなものをチョイスしました。次回は季節感漂う1枚を提供できればいいのですが(*_*;)お楽しみに!!

当地域医療連携室のメールアドレスを下記に掲載しておりますので、ご意見・ご感想、お問い合わせ等ありましたらご連絡ください。お待ちしております。

E-mail:renk203@mist.ocn.ne.jp 地域医療連携室 立山 奈月

ご意見・お問い合わせ